

令和6年11月定例教育委員会会議録

1. 日時

令和6年11月20日（水曜日）

午前9時55分開会、午前10時35分閉会

2. 場所

条里南庁舎会議室

3. 出席教育委員

佐々木 雅子

中村 千寿子

加賀谷 長吉

二階堂 まもる 衛

4. 出席者

教育長 伊藤 孝俊

教育総務部長 佐藤 耕樹

教育指導部長 岡固 敦

教育総務部次長 近江 秀和

生涯学習課長 木村 智子

生涯学習課主幹 木村 雅美

スポーツ振興課課長代理 大澤 覚

文化財保護課長 信太 正樹

文化財保護課主幹 石田 正明

図書館課長 高橋 秀明

教育指導課長 赤川 美和子

学校教育課長 佐藤 ^{たかのり}隆徳

学校給食課長 遠藤 ^{よしひと}督士

学校給食課係長 佐藤 夕子

5. 会議書記

教育総務課課長代理 ^{おだしま}小田嶋 あけみ

教育総務課副主査 ^{たがや}多賀谷 ^{あやこ}紋子

6. 会議要旨

●伊藤教育長

皆さんお揃いですので、ただ今より令和6年11月定例教育委員会を開催いたします。会議録署名委員は、2番、中村委員と4番、二階堂委員にお願いします。参加はお集まりの部長、次長、課長、主幹。

書記は教育総務課担当にお願いします。それでは、次第の 3 の教育長報告に入ります。10 月 23 日から 11 月 19 日までの主な参加行事等についてご報告いたします。10 月 23 日、定例教育委員会がございました。翌 24 日ですが、令和 6 年度戦没者追悼式に参加させていただきました。同日、全員協議会において議案説明会が開催されました。26 日の土曜日、奥羽横断駅伝競走大会の高校の部の開会式に参加をいたしました。翌 27 日、由利本荘市から来たチームの次の日のスタートの予定がございまして、スターターとして参加しております。同日、午後から第 3 回マンガ版ビブリオバトルに参加し表彰等を行いました。28 日、^{わいえいと}Y 8 サミットの答弁検討会を行いました。31 日には、市全体の^{わいえいと}Y 8 サミットの答弁検討会が行われております。11 月 2 日の土曜日、アランマーレ秋田 W リーグ横手雄物川大会を観戦しました。5 日、市議会 11 月臨時会が行われました。同日、政策会議も行われております。6 日、第 2 回県南地区教育長会議・懇親会が開催されまして、その際、^{あおーな}Ao-na の見学も同時に行いました。7 日、初実施となりました図書館を使った調べる学習コンクール表彰式が行われております。後程、事業報告があるかもしれませんが、学校全体の 86 パーセントを超える作品が集まったということで、小中学校のご協力に感謝したところであります。同日、政策会議も行われました。8 日、“自ら学ぶ子ども”の育成推進事業公開研究会が平鹿中学校と十

文字中学校で開催されることに伴いまして、埼玉県の川島町・ときがわ町の先生方が、教育視察ということで、研究会前日の7日に横手入りされましたので、お話をさせていただいております。8日、午後から大阪府高槻市の教育委員会から教育視察ということで、研究会の視察と併せて私からもお話させていただきました。9日の土曜日、横手市職員採用試験の第2期第2次試験ということで面接を行いました。10日の日曜日、2024年第72回全東北ダンス選手権大会が行われまして、セレモニーでご挨拶申し上げて、その後3時間ほどダンスを鑑賞いたしました。11日、^{わいえいと}Y8サミット創快横手市議会が行われました。今年も大変具体的な提案がなされまして、市長からも大変喜んでいただきました。同日、政策会議も行われております。12日、^{あおーな}Ao-naが2ヶ月足らずで10万人を達成したということでセレモニーを行いました。^{あおーな}Ao-naも順調に進んでいるなという印象を持ちました。同日、午後から横手市小・中学校教頭会に参加しております。18日、政策会議が行われました。同日、全員協議会において議案説明会が開催されました。19日、2者協議ということで、来年度の人事に向けた校長との面接を行いました。同日、午後からは横手市校長会の定例会に参加をしております。ただいまの報告につきまして、何かご質問等がございましたらお願いします。

●中村委員

11月7日と8日の教育視察についてですが、どのようなご縁で横手市にいらしたのでしょうか。

●伊藤教育長

埼玉県川島町は、5～6年ほど前からいらっしゃっています。基本的にこの方々は、県へ学力向上に関して参考になる市町村がどこか尋ねられた結果、県より横手市を紹介していただき、お見えになっております。

【なし】

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

●伊藤教育長

ないようですので、4の議事に入ります。日程第1、議案第37号、令和6年度横手市一般会計補正予算(第8号)に関する意見の申出について説明をお願いします。

●教育総務課長

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、何かご質問ございましたらお願いいたします。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、日程第1、議案第37号、令和6年度横手市一般会計補正予算(第8号)に関する意見の申出について、ご承認いただけますでしょうか。

【異議なし】

●伊藤教育長

ご異議ないようですので、本件を承認とさせていただきます。次に、5.その他に移ります。(1)各課等事業報告をお願いします。

●各課長等

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

各課より報告がありました。何かご質問やご意見ありましたらお願いいたします。

●加賀谷委員

2点お願いします。1点目は生涯学習課にお尋ねします。各地区交流センターの上半期の資料をいただきました。2ページの上段、栄地区交流センターの防災教室について、定期的に行われているようですが、年間スケジュールなどがあれば教えていただきたいです。2点目は文化財保護課にお尋ねします。12月14日に開催される後三年合戦シンポジウムにおいて、中央大学文学部の白根教授が講演され

るとのことでした。前回の講演も聞かせていただきましたが、今回も楽しみにしているところです。白根教授は確か院政のスペシャリストと認識しておりますが、後三年合戦について講演されるきっかけを教えてくださいたいと思います。

●生涯学習課長

栄地区交流センターの防災教室については、くらしの講座というシリーズで行っている中の一貫で、県の防災アドバイザーの方をお呼びしての教室だったようです。同じく、くらしの講座として開催された救命教室では、市の消防職員が講師となり AED の講習などを行ったとのことでした。この後も、くらしの講座は開催されるようですが、防災に関するものは、この 2 点のみようです。

●文化財保護課長

白根教授は、院政期はもちろんこと、守備範囲が大変広い方でして、院政期から南北朝・室町期ぐらいまでを守備範囲とされております。今回ご講演をお願いしたのは、主に鎌倉・室町時代、戦国時代が始まる直前ぐらいまでの間の金沢城と金沢地区、あるいは横手盆地の歴史的な変遷についてです。その経緯でございますが、これは現在作成中である金沢城の総括報告書の中で、白根教授に鎌倉・室町時代の金沢地区の歴史的な変遷の整理をお願いしておりましたので、その内容と、それに少しプラスしてお話をいただきたいとご依頼申し上げ、

実現に至ったということでございます。

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

●二階堂委員

教育指導課にお尋ねします。これまで随分と他県・他市からの教育視察ということで、おいでいただいているわけですが、どのような感想を持って、お帰りになられているのか、対外的評価というのも多少気になるところでありますので、お聞かせいただければと思います。

●教育指導課長

訪問される方々のニーズによって、感想が違うものでございますが、例えば教育委員会からの訪問者であれば、これまでの横手市が統合してきた時代のことから、その統合の仕方、また今社会の考え方が変わりました、統合に対する考え方が横手市でも変わってきてるわけですが、そうしたところに焦点を当てて感想を持たれて帰る方もおります。多くは教育委員会の方と学校の教職員の方とが連れ立っていらっしゃる視察です。そうしますと多くの感想は、やはり今行われている横手市での授業改善に視点を当て、今年度は子供主体の授業をどのように作っていくのかという当市でも悩みながら検討しているところではございますが、そのことに対しての感想や、または当市の指導主事と共に協議を重ねている様子が見られます。

●二階堂委員

ありがとうございます。多少どのような感想を持ってお帰りになられているのか気になるところでもありますので、お尋ねいたしました。

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

●佐々木委員

質問ではございませんが、生涯学習課から説明のあった 11 月 22 日開催の諸田玲子氏の講演会ですけれども、私は今年 9 月に秋田魁新報社で募集した諸田玲子氏の講演会に行ってきました。新刊の「岩に牡丹」の PR も兼ねた講演会でしたけれども、話の後半に横手市との縁を随分語ってくれました。「梅もどき」に絡ませたお話や、今度 11 月に横手に行くんですよというところまで皆さんにお知らせくださいましたので、ありがたいし嬉しくなりました。帰る時に、「梅もどき」の地元から参りましたとお話をしてきましたけれども、本当に色んなところで話されているんだなと思いました。以上、感想です。

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、(2)その他に入ります。何かありましたらお願いいたします。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、最後に、佐々木委員が11月27日で任期を迎えられますが、ご本人からご勇退のお話がありました。大変残念ではございますが、佐々木委員のお気持ちを尊重し、受け入れることといたしました。26日に臨時教育委員会が予定されておりますが、当日は欠席されるとのことでしたので、本日が最後のご出席となります。ここで佐々木委員からご挨拶を頂戴できればと思います。佐々木委員、よろしく願いいたします。

●佐々木委員

8年間、皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。感謝申し上げたいと思います。8年間大過なく過ごさせてもらったと思っていますが、何事もなかったはずはなく、おそらく折々に教育委員会の皆様の判断と対応で、私達が助けられてきたということも大きいかと思います。その点も併せて感謝申し上げたいと思います。私も学校教育・社会教育をずっと享受してきた身でございましたが、教育委員となったことで、その反対のほうから一部を見ることができたことも大変大きなことでした。皆様の仕事ぶりというか、見ようとし

なければなかなか見られないようなことも、くみ取ってくださった
り対応してくださったりという場面も見たりして、本当に感じ得た
ものがありました。色々あったわけですが、この私の今の役目足りて
いるのかそうでないのかと思ったりしたこともありました。ですが、
まずここまで来ました。このご縁を大事にしながら、これから自分な
りに豊かな生活を探しながら、暮らしていけたらなと思います。それ
から同席の教育委員の皆様、本当にお世話になりました。ありがとう
ございました。

●伊藤教育長

これからも街中で行き会うこともあろうかと思えます。お声をか
けていただきながら、教育委員会も進めてまいりたいと思えますの
で、今後とも何卒よろしく願いをして、お別れの言葉とご挨拶とさ
せていただきます。本当にこれまでありがとうございました。それで
はこれをもちまして、11月の定例教育委員会を終了いたします。お
疲れさまでした。

会議の顛末を記録し、その正当なることを記するため署名する。

令和6年12月20日

教育委員 中村 千寿子

教育委員 二階堂 衛